

かたの瓦版

この時、交野は動いた

=元号でたどる交野⑦=

きょうわ
享和

(1801-1804年) 光格天皇

◇享和元年(1801) 伊能忠敬の日本地図の測量開始



★大坂町奉行交野地方回村する(中野実家文書)

★享和二年(1802) 大和、田原村は国境(私市野口山割石)領境を侵したから、私市・北田原両村役人立合い境界を明らかにする(松井幸治家文書)



はごろも橋(私市)向こうの集落北田原

◇享和三年(1803) 十辺舎一九の「東海道中膝栗毛」(初編)が刊行される。

★享和三年(1803) 私部村大久保領では東海道枚方宿天の川の川越人足(助郷)をことわる(原田家文書)

★この年私部宮座について争いおこり無量光寺住職貫信仲裁する(無量光寺所蔵文書)

★山城、河内、摂津大川筋(淀川)普請について国役銀かかる(中野実家文書)

★郡津片桐領百姓に夜抜けするものたびたびあり(中野実家所蔵文書)

★紀伊藩主参勤のため枚方通過のとき出勤する交野の助郷村は、星田・私市・私部・寺・森村が割当てられる(山添文造家記録)

★この年私部西株領主畠山家は領民の意思をむかえて、仕法取締をはじめ(北田膳造家文書)

★森村の孝子で農に励んだ清治郎は大坂西町奉行から表彰される(向井直一家文書)

ぶんか
文化

(1804-1818年) 光格・仁孝天皇

◇ロシア船とイギリス船が長崎に来る

★文化元年(1804) 私部行堂池掘増につき、私部と郡津・村野村間出入(中野実家所蔵記録)

★大坂町奉行交野村々の立毛を見分する(向井直一家蔵書)

★この頃虚無僧の村まわりするもの多くなり郡津の茶屋は印宿(虚無僧の宿)と指定される(中野実家文書)

★文化二年(1805) 星田領主市橋長昭は星田村平井家裏に神祖営址之碑を建てる(同碑文による)



◇文化三年(1806)江戸三大大火のひとつ「文化の大火」が発生

★文化五年(1808)十二月傍示、私部間山の所属についての出入終わる(伊丹聖所蔵記録)

◇文化六(1809)間宮林蔵が樺太(間宮海峡)を発見

★文化六(1809)大坂西町奉行所から村々で孝子、奇特者の報告をもとめたから、森村の生農家清治郎えらばれる(向井直一家文書)

★この年傍示の家数 11 軒、人数 43 人(伊丹聖所蔵文書)

★村々の秤の検査おこなわれる(向井直一家文書)

★文化八年(1811)私市村山麓谷合いの開墾はじまる(松井幸治家文書)

★この年村々に風邪大流行して死者多くでる。

森9人、私市10人、星田11人等(向井直一家記録)

★文化九年(1812)私市村は天野川荒地開発につき、御領方、私領方の間に争いおこる(松井幸治家文書)

★文化十年(1813)森村領の山で石材を盗み出すこと多く、その取締りをきびしくする(向井直一家文書)

★文化十一年(1814)文化六年からつづいた森の山川土砂留工事終わる(向井直一家所蔵文書)

★この年の夏大旱魃おこる(向井直一家文書)

★文化十二年(1815)森村は大知の池掘り増しの大普請をする(向井直一家文書)



★文化十四年(1817)私市領主越智家より領下三か村へ用金200両を申しつける(井上重次郎家文書)

★森村では領主の貸付銀返納の延期願をする(向井直一家文書)

★この頃村々で伊勢まいりさかんになる森村参宮者29人(向井直一家文書)

★この頃交野村々に博奕はやりさかんになる(向井直一家文書)

★倉治機物神社神主12家の分家の間に争あり大坂西町奉行所に訴訟して織田信長裁許の通り神前くじ引となる

◇文化年間と次の文政年間を通して、江戸を中心に町人文化が開いた。これを両年号から1文字ずつ取り「化政文化」という。

ぶんせい 文政 (1818-1831年) 仁孝天皇

◇外国船は見つけ次第に砲撃せよ

★文政元年(1818)私部光通寺開帳し、七日間素人浄瑠璃を開かせる(原田英二家文書)

★文政三年(1820)土砂留見分役人の賄い方を軽くするようにとの触書まわる(北田膳造家文書)

◇文政四年(1821)伊能忠敬の「大日本沿海輿地全図」が完成した(測量開始から20年後)



伊能忠敬測量の地・芝

◇文政四年(1821)西日本、大風雨

★文政六年(1823)稲の発育時の気候すずしく裕を着るほどになる(山添文造家所蔵記録)

★寺村大旱魃高免六分九厘三毛(山添家文書)

★文政七(1824)郡津領主片桐家建家修復につき領下村々に頼母子講を組む(中野実家文書)

◇文政八年(1825)異国船打払令を發布「文政の打払令」と呼ばれている。

★文政八年(1825)私部住吉神社に大鳥居建つ(原田家所蔵記録)

★文政九年(1826)大坂西町奉行所与力交野地方山々を巡り土砂留手当を見分する(向井直一家文書)

★文政十年(1827)この頃交野村々の山盗人多くなる、

村々申合わせ山番を厳しくする(和久田与次兵衛記録)

★文政十二年(1829)大風雨二度、米綿大凶作(中野実家所蔵記録)

★江戸大火のため私部領主畠山邸類焼し、領下村々より建築入用銀を出すこととなる(北田家文書)

てんぽう 天保 (1831-1845年) 仁孝天皇

◇文政十三年(1830)に起きた「文政京都地震」のための改元とされる。

★天保元年(1830)寺村とびのお山で石材掘り取る者あり、村々で取調べたが何人かわからず、山見まわりを厳しくする(山添文造家文書)

★天保二年(1831)榜示村の田畑屋敷は売買のため混乱したので、この年改めて名寄帳をつくる(伊丹静治郎家文書)

★天保三年(1832)私部北町にとんど組申合せできる(北村菊松家記録)

★この年倉治村では池堤各所の大普請をする(加地周逸家文書)

◇天保四年(1833)ごろから洪水や冷害が続き、凶作となった(天保の大飢饉)

★天保四年(1833)倉治領主久貝家の代官大橋左太郎は窮乏の農民に高利で領主の金を貸し付け、領民をいためる。そのため領下村々より領主に直訴し、大橋は追放させられる(加地周逸家文書)

★この年村々に国役銀かかる(向井直一家文書)

★天保五年(1834)米高値につき久貝領下では他領へ米の売渡禁止される(加地周逸家文書)

★天保六年(1835)この年から寺村の年貢定免をやめて、毎年検見となる(山添文造家所蔵文書)

◇天保通宝を铸造

◇天保七年(1836)大凶作、大飢饉で、大阪でも餓死者がでる。

★天保七年(1836)この年交野村々米綿ともに大不作(山添文造家所蔵文書)

★この頃交野村々に捨子多し(原田伝兵衛日記)

◇天保八年(1837)「大塩平八郎の乱」



ビジュアル日本の歴史より

★二月十九日夜大塩平八郎一味茨田軍次のがれて星田村和久田与次兵衛方に立寄る(『門真町史』)

★大凶作につき榜示村では困窮の百姓五軒に米施行する(伊丹聖家文書)

★この頃村々の山林盗伐者多くなる(北田膳造家文書)

★天保九年(1838)將軍代替りにつき江戸より国々巡見使がきて、交野地方天野川筋を通過す(中野実家文書)

★天保十年(1839)この頃村内に無宿人の徘徊するものが多くなったので、その取扱を触れる(北田膳造家文書)

★天保十一年(1840)森村は当時村内の疲弊が甚だしいので庄屋幸左衛門は大久保家代官から関東で行われている二宮尊徳の報徳仕法を学び、これを村内に実施して、大いに実績あがる(向井直一家所蔵記録)

★天保十二年(1841)私市村は西河原、むかい、くぼのうち、すっぽん谷、ぼぼたに、ひろの大開墾をする(松井幸治家所蔵文書)

★九月私部村若中だんじりを村中に引きまわし、路上に倒して怪我人あり(原田家所蔵文書)

★この頃倉治裕福な農家はわら屋根を瓦屋根に改める願書を領主へ提出するものふえてくる(長尾笹田家文書)

★この頃農家の子弟で武家の仲間奉公希望者でてくる(加地嘉三家文書)

★この年倉治領主久貝正典は源氏滝付近の景勝地を愛し、滝の口付近(旧交野中学敷地)にその茶亭を設け、滝の口に新池を造り、桜100本の植樹をする(加地嘉三家記録)

★天保十三年(1842)私部で正月菓子を売り、儉約令

にそむくといって詫び状を書く(原田英二家文書)

★天保十四年(1843)郡津片桐領では領主の上地一件につき領民中に反抗心を抱くものができる(中野実家文書)

★この頃村々へ悪党、無宿人入りこむので夜警をもうける(北田家文書)

★この頃農村人口が減るので、久貝領下では荒地を開かせて子弟を分家させ屋敷地を与える。倉治で七軒(加地周逸家文書)

★この年より森村では二宮尊徳の報徳仕法を実施する(向井直一家記録)

★私部村は天野川堤に芝植付け所々、その人夫620人(原田家文書)

こうか 弘化 (1844-1848年) 仁孝・孝明天皇

◇老中・水野忠邦の失脚

★弘化元年(1844)星田慈光寺出身の僧哲空は浄土宗粟生本山光明寺の衆頭職となる(福井忍隆著『大教正哲空師について』)



慈光寺

★郡津俳人今堀一調(忠蔵)死(今堀家談)

★私市は新開地の検地をうけて一町六反に五石二斗の高入あり(松井幸治家文書)

★寺村新田検地をうける(山添文造家文書)

★弘化二年(1845)私部光通寺秘仏開帳(原田英二家文書)

★弘化三年(1846)無量光寺に葵紋付獅子口瓦一件あり(同寺『四百五十年史』)

★星田慈光寺哲空はその境内諸堂を完成し、一字一石三部経塚を建立する(慈光寺過去帳)

★私部では上河原、天の川の荒地につき二領家の境界を明らかにせられるよう領主に願い出る(北田家文書)

(参考資料) 交野市史交野町略史復刻編より
元号でたどる日本史(PHP)

ビジュアル日本の歴史

=了=